ご報告とお詫び

令和７年８月10日（日)、当法人の事業所において余暇活動で利用者を乗せた公用車の運転中に道路脇の電柱に衝突するという事故を起こし、その後、利用者の方おひとりがお亡くなりになりました。

このたびの事故につきまして、亡くなられた利用者の方に対しまして衷心から哀悼の意を捧げますとともに、ご遺族の皆様に対しましても心からお詫びを申し上げます。

また、怪我をされた利用者の方の一日も早いご回復を願うとともに、ご家族の皆様にご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

私たちの仕事は、利用者の方の成長や幸せのためにあり、その大切な命をお預かりしています。命を守り、幸せのために仕事をする者が、利用者の方の人生を終わらせてしまうという事故を起こしたことに弁解の余地はなく、当法人として、このたびの事故に対し、その責任を強く痛感しております。

当法人といたしましては、今回の事故を起こした事実を真摯に受け止め、このような事故を二度と起こさないよう、公用車運転の規則の見直しを行うなど、安全運転を徹底し、信頼回復に努めてまいります。

今回の事故につきましては、当法人として誠心誠意対応させていただくとともに、日頃の支援につきましても利用者の方々が安全かつ安心して過ごせるよう、全力を尽くす所存です。

ここにご報告とお詫びを申し上げます。

令和７年９月12日

社会福祉法人友愛学園
理事長　河津　英彦